

# 昭 四十五年度明議会

## 口 定 例 会 開

議原たる が 号 つ n 設会が開 る + 決さ 日よ 算. れ出か 0 なわれ、 日程にしれ しれ しれ しれ しれ た

を追加 会計 補昭 七一万度松代 

第三号 第二号 莂 会計 7 固定資産 農業共済昭和四十 7 事業補子四年度 委員 正松 予代 0 任算町

第四号 松に ĦŢ 農業共済! 大字松代 9 しょ ( 5損害評 価委員

清順松公 員直欣良良 [作一蔵男正男治一蔵夫庚

第五 (当 を組 号 な変方町
し更公村
一次のでは日米小小佐片宮 つ団職井岡野藤岸持山堺藤桐沢 い体手 大の数組

議議 ( 条 **第 第** 組 第 合規約の 町長の号号 K 団 画 つつ いい等 て。賞 7 議会

を計町例入 で関 で構ない。 成 調

> 一部を改正される。 **水九号** 松代 いらなる) て c 立する条例の知り慣等に関する の制定に、する条例

十号 筝 K す b  $\mathcal{O}$ る 条例 の町 つの酬別 て びの を改 費 職 角質 正弁で

議 正の第 第 す O育 制定に 十一号 長 する条例 給与に関 (の給与 -二号 9 0) ・い一部を でを を (する条例) 松代町特別 制定につ。 0) 制 を動物を 数 定 つの別 正時育 :する条例 :間等に関 :変員会教 700 部を改

つの第 **U** \ ─ -三号 正松い 上する条例 代町職員 の制定にく定数条例

議例 関第 す 制定に 一号 つの松 い一代 て。 部町 を改正職員の 計る 条に

**議** 例 関 **第** で (十五号) の制定に  $\mathcal{O}$ 制定に つの松 い一代 て。 部町 を改正 す旅 る費 条に

一部を改正する条例の制議第十七号 松代町営住宅正する条例の制定につい務手当に関する条例の一歳第十六号 松代町職員の を改 制定にでの特殊の特殊を を改動 20

つの 正な代 る町 条例の 制所 定条例

松代 町つ町 民い 立 · 保育: 7 プ ル 使

す

約変更に

いび て 管理 第一定 一関 号とし する 条 で大字松: 代汇

する 第 (教育委員 める O)保存及 査若し 事項を 置 び活用 会 条例 < 教育 0 審議 諮の代 委員 HJ し関に 定 (会に建議 でででででででする事項となって) (などのででででする。 (会に対する事項をできる。)

議第二十二号 条 0 定 Œ つ 松 て町 ō 文 化 保 薄

議第二十 議第二十三号 に業つの 例 Ø) 9 賦課額及び 四号 部を て。 改正する条例 松代町農業 賦代 は、課単価の活動の機構単価の表別の機業共活動の機業共活動の機業共活動の機業共活動の機能を表現の機能を表現の機能を表現していません。 決済制済 定事定条

第二十五号 7 部を改正 す っる条例 松代 の町 制定に7税条例 つの

第二六号 二十七

議第二十 改 ٠ 般会計歲入學 昭和四保險稅条例 歳四の険 出予算(R 十五年度) 一部改正。 条例の一

記 の通 FIJ 9 別松

議第二十

出会計 算の

11 11 11

三十 り 三号 Ų١ 70 ± 地改良事 業 の 実

を基点 (豪雪 7 年~四十七年までとする)○米の区間で実施年度を四て蒲生部落を終点とする三点とし、田野倉(ばんねん)雪地帯農道舗装事業―堀割 が規約変更についる地方公共団体を通りのでは、

印刷 松代印刷所

昭和45年3月25日発行 第138号

東頸城郡松代町公民館 喜 沢 清 館長 話 松 代 1 番

# 昭 五年度当初予算が議決

# 般会計は四億四千万円

七九万 

0) 来及災害復旧事業以の計画的運営-陸全財政の堅持 の予算編成上の1

るため 業及 る 整資金 立の強化になる。 、主要施設 で、主要施設 努す設

を軽計 、並に固定資で 経滅し、続い 一四年度に 一の年度に 一三四五八外負担軽 図 る。 一、遂次、税外負担の解消三四五一千円の住民負担を負担軽減七九一三千円、合し、五五三八千円を減税しに固定資産税等を、標準税に固定資産税等を、標準税の担任民工の主要に税外負担の軽減

(1) 三 (2) に (1) 三 (2) に (2) に (5) に (4) に (5) に (6) に (6) に (7) 千円(六七件)の復旧事業の実施の内四十五年度に五〇八二万七業費八一九八万一千円(八五件)の査定をうけて復旧を要する事の査定をうけて復旧を要する事の登場を農業用施設災害で、国災害復旧事業の推進 一万〇千日 梁梁円を ののの要 (計画を要する事業費二四条の改修費一、八四条の整備事業の推進円の復旧工事を実施の要する事業費二四を要する事業費二四を要する事業費二四を要する事業費二四を要する事業費二四を要する事業費二四を要する事業費

で、田野を計で、田野の で、一大学のでは、

(Hi)

の助成を得て助成し、東山、藩稚蚕飼育所の建設を計画し、県に建設費三八〇〇万円をもって完成に伴い、松代農業協同組合出、蒲生地区の桑園造成事業の事業の推進。

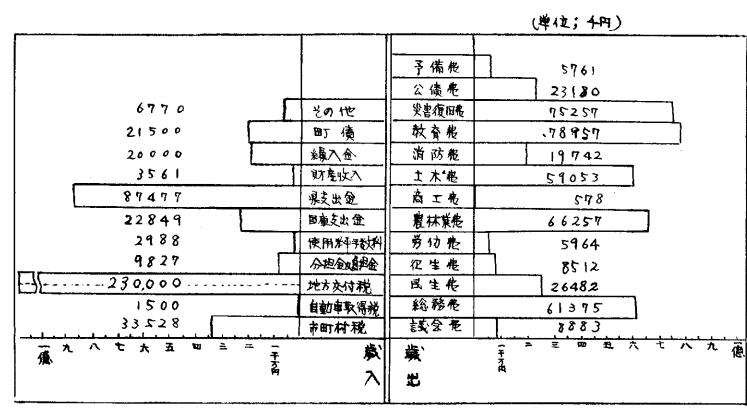
蒲県て合の東

成画 図 て共 、農業構造改善計

(一〇五(から七) 

画げ 元千円で計画を ・大小学校の住宅 ・大小学校の住宅 ・大小学校の住宅

#### 昭和45年度当初予賞款别 表



円画(2) ルは、松 五六三万/地区に計

装万器基更的消 

れを(1)推 は図るため、日国民健康保証 7 て保険税の急激な上昇をさけ図るため、一般会計より繰入国民健康保険事業の充実強化

よう 近に対し、重考す 型地の医療対策として よう計画した。

を婦万病②る を一般財源より充当。婦施設事業等に三一八万八千円万円、直営診療所の経営、保健病院に対し、運営協力費三八四 八万八千円に営、保健三八四に営、保健

「本学」 「本当の意味での行政を 活し進めようとすることが示め 大三万五千円の経費を計上、部 大三万五千円の経費を計上、部 大三万五千円の経費を計上、部 をなり、本当の意味での行政を となり、本当の意味での行政を となり、本当の意味での行政を となり、本当の意味での行政を でいると考えられます。尚 はこれると考えられます。尚 はこれると考えられます。尚

# 事業経費と負担金(単位千円) 一般会計予算と主な施行

❷総務費は八八八万三千円●議会費は八八八万三千円

東費一〇五〇万円な、 質八二八万一千円、 で配三五八〇万九千円、 り約三○〇万円の増し 八四万円が含まれてので松代病院連営費は一〇五〇万円などな一八二八万一千円、交 - <u>公元</u> で万八八 で万〇

# ❸民生費は二六四八万

→の、国民年金事務費が五七への三一八万八千円などがま一千円で国民健康保険特別会社会福祉総務費が一○八六日、日本費は二六四八万二千円 七主な計万

保育所建築費が四三〇万〇千円き地保育所費が二四二万一千円、条保育所費が四七万九千円、冬保育所費が四二万一千円、季保育所費が二四二万一千円、季に登福祉費が四二四万九千円、 増改築分です。 白白へ季

です。

諸費二五八万二千円です。失業対策費三三八万二千円、● ・

❸農林業費は六六二五万七千円 

## の商工費は五七万八 千円。公団造株が主です。林林が主です。林林の一八九万三千円 です。 町商工会補助金が主なるも

## 土木費は五九 〇五万三千円

です。老人犬伏間の 梁新設改良は学鳥橋他三橋、道路新設改良は町内六ヶ所、改良費関係が三一四六万円で改良費関係が三一四六万円で一円が砂利等に、道路橋梁新一〇七四万 の間 道路改 良 **清橋梁新設** 七四万三 費良 主海田橋

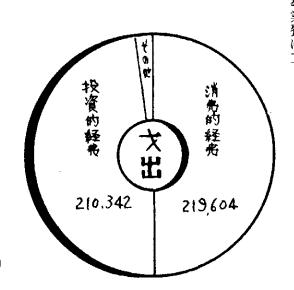
# ⊖消防費は

# の教育費は七八九五万六千円

四九万八千円で町民プールの建三三六万円、保健体育費は一七合まれています。社会教育費はなるもので教員住宅建設費等がなるもので教員に宅建設費等が中学校費一六七九万九千円が主中学校費三三五八万一千円、 設が主なるものです。四九万八千円で町民プー三三六万円、保健体育場

財地災害復旧費として五○八の災害復旧費は七五二五万七千円 二七千円が主なるもの耕地災害復旧費とし

(は五七六万一千円



昭和45年变性質別予算比較

せの他

果支出是

87,477

44,6351

单位; 4円

地方税 (交付税を含む)

265,029

(3)

## 常任委員会委員が 決定

●山岸勝重総務文教委員が対今回の議会に 決定い 於 7 たしましたで町議会の常 7議会の常 富之政

若月延夫 中村俊正 陳谷清栄) 健口富之 髙橋忠平

会委員  $\odot$ 亭

社

井子 室岡 久 島正 山石市 岸丈孔。川琦次

●武田

柳 幸 ()佐藤兼 雄太作郎

公谷慶三郎

 米 佐 **小持春行** 

委員会に なりまし の様 た。 おに 4いて活の 今年は 100年は 100年に 位曜されること一年間それぞれは副委員長。

状況について松代町家畜飼養。 にの

本年度の状況 毎年二月 飼養状況を調査して なり 況がこの程 一日現在で、 生 町内の でお知ら 町内の家

> は九頭 年より ることを示めしていますは、多頭化の方向にむか T これ の滅にとゞまっいるにもかゝわらざるにもかゝわらざいるにもかゝわらざいるになりますと、

▲肉用牛 、飼養戸数 飼養状況 調査表

内訳 頭年 肥繁 育雅 数度 四 五六三 九五五 九一〇二 一五七四五七二• 三月九二 二四六五

三、飼養規模別戸

三0頭		五 {	깯	=	=		年
以上	カルク	九頭	"	11		頭	
				i <b>≡</b>	三八	五六四	四三・二
			四	九	五四	五四七	四四二二
		=	四四	六	T O	四二八	四五.

を見ます ملح しょ ŧ す ō 又そ Ø 他 0 家畜

▲豚

戸 **頭** 数 数 五芒 五三戸 |八頭(昨 年 j ŋ É. 頭増)

3

年

0)

か

母

さん

方

0

:

ましたのでお知り学級の学習実績が 学習は

延人員

五

兀

兀

毎年行な

われて 実に一

この程集計されている町内各婦人

さ婦れ人

、飼養頭数 数四三二 六二 八二 五四五〇五十二

ます。 年に比べて: 時間は二、

大体同じ位立

となって

なってい り、昨 延学習

延人員二一、

五四四名、

知せ

します。

かなき 体育学習 間 又が 多く 出稼期 剣に す や体力作 *t*s 時間が当てられて、 事 学 一般教養学習には、部落内の間が当てられています。上げ、それぞれ昨年よりも多 り、 が期間が年 を内容は たお母さん達がない 取上げ なの 一減家じ とを含む 取入れ 経営論 生活学習も生活に必要な点 かなどはどの必の運営には何じ ŋ \_ 7 (血圧測定やら医師)の面でも力をそれ られ、 6 を見てみます 々長く ታኔ て居 力 Ø 年 びてきて 多くな なり などの 営の り、 々生産学習 やら医師 学級でも真 ば られ 健康管理 り られます 学習が なった為 にも大いる期 . き の講 巫 多 \$ いを

に討議されていることは、盛んにきが多くの部落で取上げられ真剣合いにより、明るい村作りへの動団体(青年会や老人クラブ)との話ー般教養学習には、部落内の他 48 つゝある部落公民館活 動とあ

生明島立野 **儀**福奈室竹 121 1,516 歽 272 24 88 濁峠 469 104 643 32 259 木和田原 中央婦人学級 60 552 21,544 2 616 表 でて 真剣 部目分立 しい の学級で村でつことは、 通りでの実績 に取町 上 づくり うげと出 表 は づ大に

昭和44年度婦人学級実績報告

13

24 15

23

10 36

16

11

20 27

19

15

22 20 9

24

22 17 18

17

25

延人員延時間 一般家庭 教養教育

163

58 66

110

24 100 82

69

43 13

71

9 4

63 10

62 79

55

49 48

109

125 84

名

代芦平

刈沢

丸畑山

年.

淣

沢

水山平

山老伏地

Ш

沢

島

倉納

代

峠

田

郭

松小太菅田

小 屋

池上

公清

桐

蓬束海

氼

雇

潍

14

 $\blacksquare$ 

,諏寺名浦

あざ

<u>李</u> 田 **野** 

1,757

454

452

861

242

445

590

228

508

238

605

587

361

365

819

60

330

439

775

547

713

597

224

476

984

184

754

700

351

1,132

1,055

習

8

6

3

3

6

2 2 2

9

2 3 10 32

5335

5

3 14

7 81

65 5 4

10 7

11

6

14

8 10

6

5 9 6

39

内

生活体育,

32

15 11

17j 26

12

15

26 15

15

5 7

18

17

11

18 7 14 12

33

31

28

26

11

73

45

63

8

46:

28

17

20

19

3

35

25 36 15

7

42

29

31 37

36

5

3:

8

体育その回数 レク他

5

1

2 2 12

24 16 32

22 21

12

28

15

19

20

47

6

8

3

7

2

(4)

### 定 文 条例 が

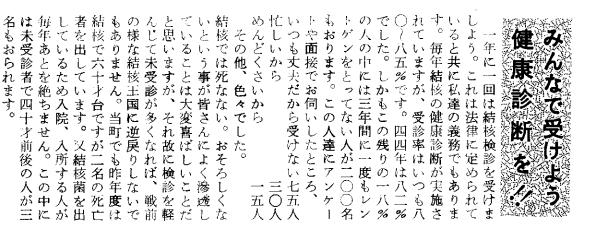
んめられ るとと 0) to い化の もの 発展 でにこれ を永 を活 立 Ś Ł 後は議 て る用 世 にかを ために くなすがま

名勝及び一名勝及び一名勝及び一名勝及び一名勝及び一名 などを保 指定をう 7 芸品 ま古資料又はその他 は芸術上価値の高いま は芸術上価値の高いま は芸術上価値の高いま 書跡、典籍、 Ŋ ます لح 町 古 画に っ他 文化 P のての 彫 在 阢 歴有民刻し

て般化いの財 正審議会へ 指定は町 査 が審 るものと考えなれただきたいただされた。 方を永 ۲ ふく後世 れによるへ諮問です。 委員 会が が、化学では、大なもので、大なものでは、大なものでは、大なものでは、大なものでは、大なものでは、大なものでは、大なものでは、大なものでは、大きのでは、たきのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、たきのでは、たらいでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらい ~痔 、なの財 っ一文で調

でそれ にのに 7 対 する 対ちりな策れ重 まる、先な策れます。 0) 芸なったものこれと が文 有のといまが

z



っは て要 た意者 F € は殆 N ッど

で

す

#### τ 暮の 広 ら 報 す 人 を 達 ---へれ

か自い

ある。 知らせてやっていると 知らせてやっていると が、一家で読み終 が、一家で読み終 ある。 ているといいないないない。これではどを故郷をはいると、 ι, **H**η 5 0 いいを **₹**3 広 うる 離そ れの (報をこ と達でに東のいると

のを姿にに <del>一考</del> ぱえ K な懐永 7 と、か、あそこの土地 あると、 か、あそこの・ かいこもっ からを離れて からもっ 変 っし U こであるこであるよ かる。 報 、稼 が変 て橋地い 来る謝郷ここと とののんん非 い念事なな常

一ら人っ離

6 W るのの出 の何先 所十へ ま年とお は故願

電送られている。 報私わ分る をお らず生は人 話 知れ 内た広てれし て帰たのる兄 りた る 6 ` <u>-7</u> のだ さ言れる番 のいりた。 事かた。 けた 別を利 < の事な ななくなる ○良れだはいいた っに そばかつ年知なやくた て故

> れン反 て 1 80 ま ンC <del>-</del> 0 の徹 底 重き共 ねに だと 全員 ţ, v わレ

① をた **受ら本** H 半 るよ 日は 休是 5 息 非 K す 検 努 る め様通 まな知 気が よ持でき でき 。検

施悪の がけお て出 ツしい部 ますか 人は、 回目の で反 下を 角に来いた。 ・おな い。よ、 (けたら必ず判定で がに各本校単位で がに各本校単位で たな ツいよ 反人く ます ががツず 

おお めでとう

木瓜



(二月中)

善義春征一茂治政**健**征春敏久彰正做直露 一夫男一博訓作喜治弘雄夫登造夫郎栄養 保厚善義春征 

牧 関 米 荒 室 小 萬 茂 関 相 関 池 山 山 若 本 若 柳 田 谷 持 木 岡 山 羽 野 谷 沢 谷 田 本 賀 月 柳 月

<u>(</u>お 死く E やみ



エマース は 単 集 本 安 本 全 政 外 ト マ ル 郎 郎 蔵 太 郎 蔵 貞光謙隆三辰角栄利本 紫弘蔵 太次一一雄人 郎郎 竹室 儀 松 蓬 名 松 犬 松 清 松 菅 寺 <sup>#</sup> 那 野 明 代 平 平 代 伏 代 水 代 刈 田 \*\* (家の下) (家の下) (家の下) (家の下) (家の下) (なせんど) (では、 (では、 (では、 (では、 (では、) (で

庄 甲 辰 男

### 小 校 Ų, 版さ る

学期よりこの利用に当として『まつだい』を作 として『まつだい』を作成出版・中学校における社会科の副学回、松代町教育振興会では 先生方の汗 の結晶が実のる!! とに 版し 副は

ころから資料ないら、社会科型 などに 、ことをいろ/~考えてみるよく知り、町の発展に対してよる資料にもしたいとう。 ・考える資料にもしたいとう。 ・大きる資料にもしたいとう。 ・大きる資料にもしたいとう。 ・大きる資料にもしたいとう。 ・大きる資料にもしたいとう。 ・大きる資料にもしたいとう。 をよく ものです を重ねる 和慎重審議して作成されば重審議して作成されば、例回も何回を見か、何回も何をとれているののあらゆるとは、例のののののののののであるとのでは、例の発展に対してよりには、 て郷土 郷集るに郷土めと郷

います。小学校紀代れの進度に開い、六六頁)に発は小学校編 (編の) ) 目次は、 して編集されがれており、 り、中

> た ち Ō 町 のようすとく

協力

わご کے 5 を 中 くみとし

い い い た し た し た Юſ ちとむす ÚΫ つきの 9

 $\mathcal{I}_{\mathbf{L}}$ きよう

わ歴 中か 史 学校 り UN 4 各自 やら資 面然 で

一料 多く

産私 政治と生活。

自の 日次で編集されて、心歴史。 います

#### 稅 Ø 税 逐が下 IJ す

上保の存 度に なから、で 町税の税率がないでおきました。 どは 存会、 室 のに計画を 式、住みようも数多く、 下が下がり大な人に様に、本な人の主要項目 たい文あて郷化り 巾 年日

0)

っ

り

動 中 でも を行 りである。又書道会も週中行本も発行するといった内容で、昨年度は中国の定例句会を開き、一回の定例句会を開き、 同く評価人に終われて、午日会も週

には充分気は

気をつけましよういますので、歩行

充分気をついます。

な層だれ立らったけるされ で動はどれていると、 で動はと考えと、 で動はをすると、 を体出を開たのと考え、 を体出を開たのと考え、 を本述を表える。 ると、

-- ts

② 人 い

連

大

で

ょ

5

办。

あな

左

右にた

に気をつけていまたは道を歩くときに

すに

が前

後

この部落この各青年

大なって 大変活 大変活 大変活 大変活 大変活

そ

ら一人/~が気をつけましら一人/~が気をつけましてす。今年こそ事故が一件者一四名、物件事故一五件件数二六件、死者二名、傷件数二六件、死者二名、傷

で教もんル動い |あ室ので<u>しを</u>な

<u>`</u>はいプ

てが各婦るの始 い、種人。利し

を開

*ts.* 

(自体の)

月6日

Н

の交通

安全運動期

間

です

この館 気活動

館

では自体

を保 のも

で、階で公民では、

であ

交通事故防-新入学児童、

8.止運動期間1里、新入園児1

での

す

3 月

Ļ

月 20

Ø

や育学 随分

> な滅税となります。今回のな滅税となります。今回の改率及固定資産税の改率の改率及固定資産税の改率の改率及固定資産税の改率の改率及固定資産税の改率をして五五三万八千円の減として五五三万八千円の減となります。今回の 減が案の とし 町 と全て議会

aす。 回定資産税の改率をな 回議決を得ました所得 お割

税率 IE. 3.0 100分の 2.0 3.0 4.5 11 4.0 6.0 5.0 7.5 9.0 6.0 11 10.5 7.0 12.0 11 8.0 13.5 9.0 10.0 15.0 16.5 11.0 11 18.0 12.0 1 13.0 19.5 11 21.0 14.0

(所 得 税 の税率) 現 行 税 100分の 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11

課税標準の段階

15万円をこえるもの 40万円 70万円 100万円 150万円 250万円

15万円以下 400万円 600万円

1,000万円 2,000万円 3,000万円 5.000万円

100分の1.4

(固定資産税の税率)

現行税率

100分の1.6

改正税率